

SOL COUNT クイックマニュアル

正確なセルカウントを実施するために、必ずマニュアルに記載されている手順に従って操作してください。

1. 電源を入れる前に

- ①本体正面のカートリッジトレイを押して開きます。
- ②トレイ上にカートリッジや異物がないことを確認後、トレイを押して閉じます。
トレイ上にカートリッジや異物があると、電源投入後のセンサーチェック時にエラーが発生します。

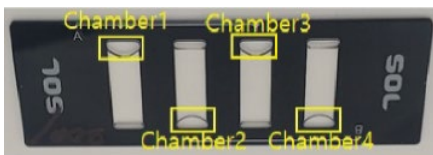
2. 電源の投入

- ①本体の左側面にある電源ボタンを3秒以上長押しします。
電源が投入されるとソフトウェアが起動し、センサーチェックが始まります。センサーチェックが終了すると、“PREVIEW”画面になります。
- ②センサーが正常に機能しているかどうかを確認するために、一度カートリッジトレイの開閉を実施します。
センサーが正常に機能している場合、トレイを開けると画面が明るくなり、閉じると暗くなります。

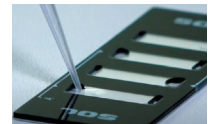
3. サンプルの準備とカートリッジへの添加

- ①細胞懸濁液を 0.4%トリパンブルー染色液と 1:1 の割合で混合します。
細胞塊が生じないように、ピペティング等でよく混和してください。
- ②ピペットを用いて、カートリッジ上のチャンバーにサンプルを 10uL 添加します。
その際のピペットの角度は 45°程度を推奨します。

サンプルを入れる場所



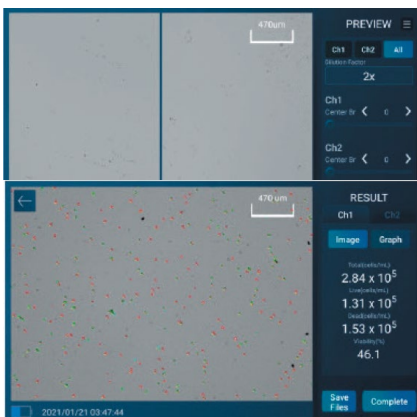
A:Ch1 Chamber 1/Ch2 Chamber 3
B:Ch1 Chamber 4/Ch2 Chamber 3



- ③サンプル添加後、カートリッジを平らな場所に 15 秒静置します。

4. カウンティング

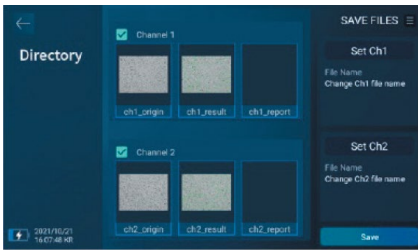
- ①カートリッジトレイを押して開きます。押す際に、側面の電源ボタンを押さないように注意してください。
- ②トレイ上に異物がないことを確認して、カートリッジをトレイにセットします。
カートリッジが指紋などで汚れないように、カートリッジの隅を持つようにしてください。
- ③カートリッジトレイを押して閉じます。



- ④“PREVIEW”画面で細胞のイメージが表示されていることを確認します。
- ⑤“Cell Counter”ボタンを押します。
- ⑥約 10 秒後“RESULT”画面に移り、結果が表示されます。
“Graph”ボタンを押すと生存率が円グラフ表示されます。
表示される細胞数はトリパンブルーによる希釈(2倍)を算入した値となっています。
- ⑦データを保存しない場合は“Complete”ボタンもしくは“←”ボタンを押すと“PREVIEW”画面に戻ります。

5. データの保存

①”RESULT”画面で”Save Files”ボタンを押します。



②保存したいデータを選択します。Channel 横の口に✓を入れるとすべてのデータが保存されます。

データの種類

ch1(2)_origin: 解析前の画像(JPEG)

ch1(2)_result: 解析後の画像(JPEG)

ch1(2)_report: 解析のサマリー(PDF)

③File Name を設定します。

④”Save”ボタンを押すと保存場所の選択画面が表示されます。

⑤USB もしくは cloud server を選択します。

USB ポートは本体背面にあります。

Cloud server はインターネット接続時にのみ可能です。また、別途手続きが必要です。

⑥”Complete”ボタンもしくは”←”ボタンを押すと”PREVIEW”画面に戻ります。

